

特集

## すこやか子育て

—親子のしあわせ・地域のちから—

「あなたのおかげだよ」「ありがとう」「よくがんばったね」  
 こんな言葉が溢れる家庭で育った子どもは、どんな大人になるのでしょうか。  
 感謝する心を持ち、正直で、頑張り屋さんに育つかもかもしれません。

愛されることで、愛することを学び、  
 やさしくされることから、思いやりを学ぶことがある  
 子どもはいつでもあなたの姿を見えています。

「親が思うようには、子どもは育たない。親と同じように育つものだ。」  
 子育てを終えた人からこんな話を聞いたことがあります。

『子は親の鏡』という詩では、子どもは親のありのままの姿を見て、良いところも悪いところも吸収するものだということが書かれています。この詩は、1954年にアメリカのドロシー・ロー・ノルトによって書かれ、世界中の子育てをしている人に勇気と希望を与えました。

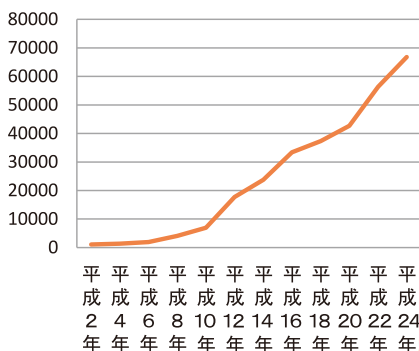
近年、親による暴力などで、傷ついた子どもたちのニュースを多く見かけます。どうして手本となるべき親が子どもを虐待してしまうのでしょうか。育児不安やストレスの蓄積は誰にでもあるもので、葉山町での子育ても例外ではありません。

葉山町は地域の人が優しく温かい、だから子育てがしやすい、という声をよく聞きます。海と山に囲まれた、自然豊かなこの町で、すべての子どもが守られながら、いつまでも、すこやかに育つことができるはずですよ。

そのためには、家族として、地域の一員として、何ができるのか。今月号の特集では、子どもを虐待から守ること、子育てをする親を地域が守ること、また、親が自分自身を守ることについて考えます。

# 増え続ける 子どもへの虐待

全国の児童虐待相談対応件数(厚生労働省)



約一週間に一人の子どもが  
虐待によって命を落としています。  
(平成23年度厚生労働省調べ)

平成24年度に全国の児童相談所が受けた「児童虐待相談対応件数」(速報値)は66,807件。20年前と比較すると約50倍になり、中でも神奈川県は8,324件と全国第2位の相談対応件数です。

鎌倉三浦地域児童相談所(鎌倉市・逗子市・葉山町・三浦市)での昨年度の児童虐待相談対応件数は、210件。DV(ドメスティック・バイオレンス)の増加に伴い、「心理的虐待」が全体の半数以上と増加しています。葉山町だけでも、虐待とまではいきませんが、しつけに関する相談や問合せが、昨年度は約400件ありました。

子育てについて、多くの人が悩んでいる、助けを求めているのです。私たちにできること、まずは児童虐待の種類、その背景などから、正しく知ることを考えてみましょう。

## 暴力だけではない虐待 親の言い争いも？

●**身体的虐待** 子どもの体に外傷を引き起こすような、意図的な暴力。その暴力は、「殴る、蹴る、物をぶつける、煙草や熱湯で火傷を負わせる、首を絞める」など多岐にわたる。※赤ちゃんを絶対に揺さぶらないで泣き止まない赤ちゃんを衝動的に揺さぶることは、脳の損傷を起こす

「乳幼児揺さぶられ症候群」という身体的虐待です。絶対にやめましょう。

●**性的虐待** 子どもへの性的行為、性器を触る、触らせるなど。

性的な行為の対象を、思春期以降の子どもと想定していることなどが原因で、認知されづらい虐待と言われているが、実際は幼児期から「性的対象」ではなく「支配の対象」として虐待が行われている場合がある。

●**ネグレクト** 子どもの健康的な成長や発達に必要なケアをしないこと。(育児放棄)

食事を与えない、具合が悪くても病院に連れて行かないなどであり、その件数は心理的虐待に次ぐ。(鎌倉三浦地域児童相談所調べ)

●**心理的虐待** 子どもの存在価値を否定するような言動や無視など。

「お前は産むつもりじゃなかった」「あんたがいなければ私は幸せだった」などと言ったり、兄弟間での差別、さらには子どもの目の前で家族に暴力をふるったり、言い争ったりすること。この虐待による恐怖感は、大人になってからも社会生活に支障が出るなどの原因にもなる。

下のグラフを見ると、虐待者の9割近くが実親ということがわかります。なぜ我が子を虐待してしまうのか、その要因はどこにあるのでしょうか。

## 身近に潜む要因

### 経済的不安や虐待の連鎖

#### ●保護者側の要因

望まない妊娠、産後うつ病や慢性疾患、被虐待経験があるなど

#### ●子ども側の要因

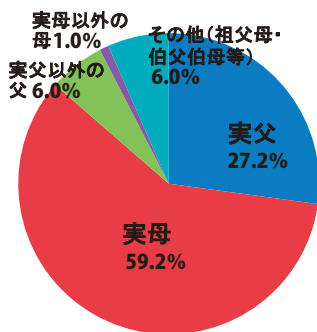
手がかかる乳幼児期、発達面で支援が必要な状態であるなど

#### ●養育環境の要因

経済的不安、DV、地域と関わりを持てずに孤立しているなど

もちろん、こうした人すべてが虐待をするわけではありません。しかし、子育てで眠れない日々、子どもは夜通し泣いている、隣からは近所迷惑だと言われ、家族も仕事で疲れていて相手してくれない。こんな時には、誰もがイライラしたり、不安定な気持ちになったりするのではないのでしょうか。

児童虐待は、複数の要因が重なることで、起こりやすいと言われています。しかしそれは、少しの工夫で防げることも意味しているのです。



▲虐待者の内訳(全国)  
(平成23年度 厚生労働省)



私は虐待なんてするはずない。  
その思い込みが危険です。

星野 崇さん  
(全国里親会 会長)

葉山町に住み、自らも多くの里子を育てている星野さん。親として、全国里親会の会長として、また町内会長として、色々な視点から「児童虐待」についてお話を伺いました。

## 誰でも虐待者になりうる社会

児童虐待件数が増加した背景には、「親の社会的な孤立」があります。昔は子育ての悩みを近所の人に相談すると、解決のための手助けをしてくれた。お互い気に掛け合い、元氣のない子どもには積極的に話しかけた。だけどそんな社会はもうほとんどないでしょう。核家族化が進み、

親だけでの子育てが大変であることを世間も理解していない。このままでは、虐待は増え続けるでしょうね。里親もそうですが、一般の方でも特に「子育てが得意！」という人こそ気をつけてほしい。里親研修などで児童虐待について勉強しますが、「私には関係ない」という人が多いです。しかし他人事ではない。誰もが気がつけなくてはならないことだと自覚してほしいです。

## 子どもには愛される権利がある

里子になる子は、親の病気や経済的問題のほか、近年児童虐待によって親から離される子が多い。

身体的虐待を受けた子の特徴としては、「力は正義だ」という価値観になりやすいですね。そこから暴力の連鎖、大人になった時に、自分の子を虐待する可能性が出てくる。また、虐待された子には、大人への不信感があります。そんな子には「ここは安全な場所だよ。安心して。」という言葉や行動で伝えます。そして気をつけるのは叱る時。感情的に怒鳴るのではなく、冷静に叱ります。さらに、愛情を示すために抱きしめる。うちには猫がいて、猫のかわいがり方から「愛情」や「かわいがること」を覚える子もいます。子どもが無条件に愛を求めるのは本能ですることですからね。

## 児童虐待をもっと知るには……？

——書籍から虐待を考えてみよう——



『ハッピーバースデー命かがやく瞬間』  
青木和雄・吉富多美

主人公のあすかは11歳の誕生日に、母から「産まなきゃ良かった」と言われ、ショックで声を失ってしまう。祖父母の元で新しい人々との出会いを経験しながら、命の大切さを学んでいくあすか。また母が抱えていたものにも気付く。優しい愛を与えられ、あすかは自分を取り戻すことができるのか。

『朗読劇 ハッピーバースデーチャリティ公演』に小中学生の親子(200組400人)をご招待します!

日時 11月30日(土)昼13時開演、夕17時開演  
場所 横浜市市民文化会館 関内ホール

※招待チケットを希望する人は9月14日(土)までに、認定NPO法人神奈川子ども未来ファンド(☎045-212-5825)にお申し込みください。詳細はHPをご覧ください。

## あたたかな近所づきあいを

地域の人には、児童虐待への正しい理解をお願いしたい。「虐待するのは、特殊な人だ」と考えないでください。社会的な孤立や子育てのストレス、色々な要因が重なると、誰でも追い詰められてしまうものです。そうなる前に、あいさつなどから声かけをはじめてみてください。私自身も町内会長をしています。町内会も加入率が下がり、ご近所づきあいも減っています。でも葉山は、あいさつも活発。もう一歩踏み出して、お互い頼ったり頼られたり関係を作り上げたいですね。

また、街中で走り回ったり、騒いだりする子どもを見かけても、嫌な顔をせずに見守ってください。周りの人の冷たい目は、親に申し訳なさやふがいなさなどのストレスを与えてしまいます。

## 通告は国民の義務です

虐待と思われる事実を知った時には、☎046-828-7050(鎌倉三浦地域児童相談所)まで通告をしてください。児童虐待防止法では、「児童虐待を受けたと思われる児童を発見したときの通告は国民の義務」と定められています。

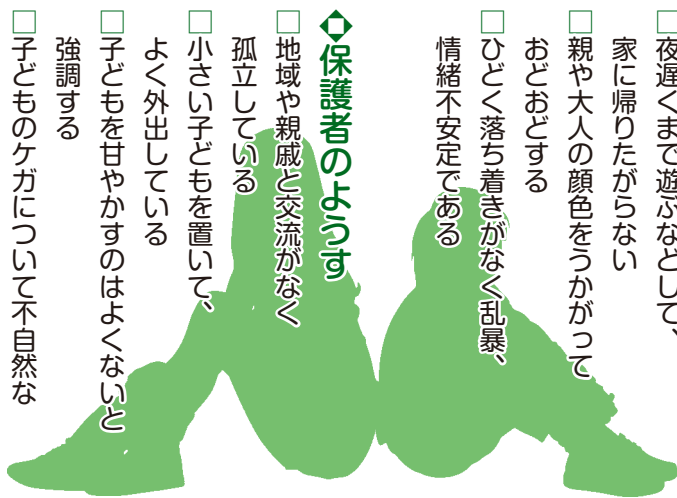
こんな子どもや保護者は  
周りにいませんか？

### ◇子どものように

- いつも泣き叫ぶ声が聞こえる
- 不自然なやけどやあざが見られる
- 衣服や身体が極端に不潔である
- 夜遅くまで遊ぶなどして、家に帰りがらない
- 親や大人の顔色をうかがっておどおどする
- ひどく落ち着きがなく乱暴、情緒不安定である

### ◇保護者のように

- 地域や親戚と交流がなく孤立している
- 小さい子どもを置いて、よく外出している
- 子どもを甘やかすのはよくないと強調する
- 子どものケガについて不自然な説明をする
- 子どもに拒否的な発言をする



おかしいなと思ったら、  
ご連絡をお願いします。

※通告後に虐待じゃないとわかってても罰則等はありません。

## 世界一虐待の少ない国スウェーデンに学ぼう

### ●長くつ下のピッピー

1978年、『長くつ下のピッピー』で知られるスウェーデンの児童作家アストリッド・リンドグレンがスピーチした「決して暴力を振るわない」。それは「しつけには多少の体罰も必要だ」と考えていた多くの国民の意識を変えるきっかけになりました。

リンドグレンの作品には、大人のルールにしばられずに、自ら成長する子どもが登場します。映画化もされた『ロッタちゃん』シリーズでは、5歳の少女のおてんばな行動を温かく見守る家族や周囲の大人に、子育てのヒントが隠れているかもしれません！

### ●国策による

#### 叩かない子育て

リンドグレンによるスピーチを受けて、スウェーデンは1979年に体罰を法律で禁止し、政府とNPOが「叩かない子育て」の啓発をしたことで、世界一虐待の少ない国となりました。



### ★ちよつと体験！

#### スウェーデン流子育て★

子どもがスーパーで騒いってしまった時などに、スウェーデンでは、「子どもの耳元で、できるだけ低い声で、ささやく」(※やめなさいなどの命令口調を使わないのがポイント)という叱り方があります。具体的には、まず「そんなにイライラしてつらいよね」と子どもをなぐさめ、「家に帰ったら一緒に〇〇をしましょう」と目の前のことから気をそらせる。そして最後に抱きしめる。困った時に、取り入れてみてはいかがでしょうか。

## あなたのストレスどれくらい？

### ☑ 簡単チェックシート

- ささいなことにイライラする
- なかなか寝つけない・熟睡できない
- いつもの家事がスムーズにいかない
- あれもこれもと混乱することが多い
- よくため息をするようになった
- 投げやりな気持ちになることが増えた

- さみしいと感じることが多くなった
- 他人の目がとても気になる
- 以前よりも服装がだらしなくなった
- 食欲がなかったり、食べ過ぎたりする
- 本やテレビの内容が頭に入ってこない
- あまり外に出たくないと感じる

五つ以上チェックがあった人は、無理せず発散してみない？



特集

子育て

健康

生涯学習

ご案内

写真館

か、小児科がやってない時はどこに  
疹が出ちゃってどうすればいいのと  
配です。例えば牛乳を飲ませたら湿  
り、問題が深刻化することが一番心  
てほしいです。遠慮して話せなくな  
▼では保健師としては？

「健診や教室などで気軽に相談し  
ます。」  
「それは誰にでもあると思います  
▼かっとする時はありますか？

「それは誰にでもあると思います  
▼かっとする時はありますか？

「それは誰にでもあると思います  
▼かっとする時はありますか？



誰にでもかっとする瞬間はある。そんな時は声に出して「1・2・3」と数えます。

中込 里子 保健師

(葉山町 子ども育成課)

▼子育てについて、何か勉強していることはありますか？

「保健師としての知識や経験はありますが、母親として勉強しなくてはならないことがたくさんある。子育てに関する講座を受講したこともあります。講座を受ける余裕がない時は、他のお母さんや児童館の指導員さんが、どうやって子どもに接しているのか、叱らなくてはならない時、どんな言葉をかけているか、どんな表情をしているかなどを参考にしています。子育てはこうしなくてはならない、ということはないですけど、色々な情報を知っているのは心強いですよ。」

▼最後に一言お願いします。

「子育てに限ったことではないですが、大切なのは、身も心も健康であること。日ごろから三食きちんととり、しっかりと睡眠をとれるよう習慣づけましょう。また、自分のストレス耐性、どこが限界なのかを知ることが大切です。そうして無理をせず、困ったことがあればいつでも私たちに相談してくださいね。」

子ども・子育てに関する相談日や相談先は、広報はやま『子育て広場』等に毎月掲載しています。今月は、9・10ページをご覧ください。

## 専門家に聞く “子育てとストレス”

# 子育てにはストレスがあっても当たり前、それが普通、みんなそうなんです。

◆トリプルP前向き子育てプログラムや外遊びなど、色々な講座やイベントを主催しているNPO法人葉山っ子すくすくパラダイス代表の野北さん。葉山町での子育ての印象は？

「お母さん方からは、地域の人が温かいと聞きます。子どもと歩いているとやさしく微笑んでくれる、遊んでいても、温かく見守ってくれていると感じるそうです。都市部から引っ越してきた方とかは、余計そう感じるみたいで、『葉山に来て良かった』と嬉しそうに話してくれますね。また、イベントを開催する時などに、町内の多くの商店から協賛金などの協力をいただいています。そういうところから、地域の人も子育てを応援してくれていると感じます。子育ては家庭だけで完結するものではないので、町の雰囲気ってすごく大切ですからね。あいさつや声かけも盛んですし、これからもずっとそんな町であってほしいです。」

◆子育て中の人にメッセージを。  
「子どもを産む前のイメージって、明るくて幸せに満ち溢れていますよね。けれども実際は、眠れない日々が続き、夫も子育てに協力してくれないとか辛いことばかり。一生懸命子育てしようと気負うなかで、つい自分のことは我慢してしまっている。でも無理や我慢はほどほどにしましょう。ハッピーな子育てには、ハッピーなあなたが必要です。時には子どもを預けて美容院に行ってみようとか映画を観に行こうとか、もつと親としての自分を大切にしたい。これは前向きな子育ての原則の一つですから。」



ハッピーな子育てには  
ハッピーな自分が必要。  
お母さんのハッピーは  
子どもに伝わります。

**野北 康子さん**

(NPO法人葉山っ子すくすくパラダイス・トリプルP認定ファシリテーター)

写真のようなすくすくパラダイスの活動はHPから確認することができます。「葉山っ子すくすくパラダイス」とインターネットで検索してみてください(メルマガでもイベント情報を配信)。また、トリプルPは今秋以降実施予定です。



▲町には自然がいっぱいです。外遊びをしてすくすく育てね!

▼子どもが遊んでいる間、ママはゆっくりお話ししてリラックス♪



つい怒鳴ってしまおう、叩いてしまおう……。

# 子どもをどっぴり叱ればいいのか？

## 「怒鳴らない子育て練習講座」

子どもが言うことを聞いてくれない、反抗的な時の対応がわからない、叱る時つい怒鳴ってしまう……。

子育ての悩みを持つ人を対象に、町では複数の「親育ち支援プログラム」を実施しています。講座の内容は、子どもの対象年齢等によって異なりますが、保護者同士の情報交換の場、子どもとの関係改善などを目的に役立てましょう。

### 《CSP講座の紹介》

CSPとはアメリカで開発された児童虐待防止プログラムで、日本では「子育て練習講座」として実施されています。内容はしつけの際の子どもとのコミュニケーションのとり方を学ぶもので、子どもへの声かけ、関わり方を練習します。

日時 9月26日(木)・10月9日(水)・24日(木)・11月6日(水)・20日(水)・12月3日(火)・17日(火)

全7回 10時～12時

場所 保健センター

対象 3歳から小学校3年生までの

子育てる保護者で、全7回に出席できる人

定員 12人(多数の場合抽選)

締切 9月12日(木)

※受講については、事前に簡単な面接がありますので、ご連絡をいた

はご相談ください。

問合せ 子ども育成課

☎内線224

### 昨年度に受講した人の感想

「ネットで検索するよりも、みんなの話の方が実際に参考になった！」

「子育て仲間ができたことが、何よりの宝物です。」

「子どもへの接し方を変えただけで、子どもの困った行動が減った！」



こんな時どうしてる？

すぐに使えるプチCSP講座

例1 知り合いに会った時、黙ってしまおう子になんと声をかけますか？

A. ちゃんとしなさい！

B. 「こんにちは」とあいさつしてね。

※CSPではBのように具体的に説明することが望まれます。

例2 買い物中「あれ買って！」とだだをこねる子に、どう対応しますか？

A. 静かになるまで放っておく

B. 出かける前に、家の中で「今日

は見るだけで買わない」と約束させる。

※CSPではBのように約束をし、それを練習します。また、それが出来たら褒める。これを繰り返します。

これらはほんの一例で、実際の講座では、効果的な褒め方や予防的な教育法(前もった言い聞かせ)などを詳しく学びます。

### こどものみんなへ！



あきに、がっこうでオレンジいろのけしゴムをくばるよ！それもみてね★

なにもしていないのに、ぶたれる。けられる。やめてといっても、からだをさわってくる。おなかがすいているのに、ごはんがもらえない。おとうさんとおかあさんが、いつもけんかしている。

こんなことがあったら、いつでも でんわしてね！

☎0466-84-7000 (こども・かてい110ばん)

がまんしないで つらいことは だれかにはなそう



葉山町長 山梨 崇仁

今月号の特集を読まれて、驚いた方も多かったのではないのでしょうか。「虐待の問題がこの葉山にもあるのか」、「役場の広報で特集する話題か」など。しかし、私は伝えなければならないテーマとして、覚悟をもって取り組みました。

いま、社会問題、環境問題、さまざまな課題が私たちの暮らしに迫っています。

近隣の市と比べても犯罪発生率は低く、大規模災害の少ない町。御用邸があり、安全で緩やかな時間が流れるといわれる葉山ですが、そういった町であっても、問題は起きています。

私たちが安全と安心をしっかりと守り続けるために、皆様にも考えていただきたいと思いました。

一人で悲しんでいる子ども、苦しんでいる子どもが、いてはいけない。被害を受ける子どもは、その数が多いか少ないかではなく、一人もあってはならない。ご両親、祖父母の皆様、地域の皆様、改めて子どもの笑顔を守るために何ができるのか。

考える機会としていただければ幸いです。

# 今月の相談日一覧

## 電話相談はこちらへ



※子育て以外の相談窓口も含みます。

### 【子ども・女性】

- 母子相談 9月27日(金) 13時30分～16時
- 子ども育成課 ☎内線2223
- 子ども相談 随時受付
- 子ども相談ホットライン ☎87611135 (直通電話)
- 女性への暴力(DV)悩み相談 月～金 14時～17時 ☎87711199 (専用電話)
- 民生委員・児童委員 福祉課 ☎内線231
- 子育て支援センター「ぼけっと」 ☎87614152
- ファミリー・サポートセンター ☎87614119

※各児童館・青少年会館については、町HPをご覧ください。成課までお問い合わせください。

### 【生活】

消費生活相談(悪質商法・多重債務)

毎週水曜 9時30分～12時  
13時～15時30分

- 人権相談(いじめ・近隣トラブル等) 10日(火)13時30分～15時30分
- 行政相談(国の仕事に関する苦情等) 10日(火)13時30分～15時30分
- 不動産相談 ※面談
- 19日(木)14時～16時
- 司法書士相談 ※予約制・面談 17日(火)13時30分～15時
- 表示登記・測量相談 ※予約制・面談 17日(火)13時30分～15時
- 建築・設計相談 ※予約制・面談 17日(火)13時30分～15時
- 行政書士相談 ※予約制・面談 10日(火)13時30分～16時
- 法律相談 ※予約制・面談 13日・27日(金)
- 町民サービス課 ☎内線205
- 権利擁護相談 ※予約制

葉山町社会福祉協議会

☎87519889

### 【高齢者・障害者】

- 高齢者総合相談 平日のみ 町地域包括支援センター(社会福祉協議会内) ☎87715324
  - 障害者総合相談 9月24日(火) 9時～12時(身体・知的障害) 13時～16時(精神障害) 福祉課 ☎内線236
  - 成年後見制度無料相談 12日(木)14時～16時 福祉課 ☎内線231
  - 20日(金)10時～12時・13時～16時 社団法人コスモス成年後見サポートセンター ☎87612163
- ※また、11月は児童虐待防止推進月間です。10月27日(日)にはオレンジリボンたすきリーの受渡しをビッグハヤママーケット内で実施します。詳しくは来月号の広報はやまをご覧ください。